|  |
| --- |
| **００３５．通関士証票番号照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＴＢ０１ | 通関士証票番号照会 |

１．業務概要

　　　利用者コード（５桁）単位で、利用者ＩＤＤＢに登録された利用者ＩＤ（８桁）、通関士証票番号の登録状況を一覧照会する。

２．入力者

　　　通関業

３．制限事項

　　　本業務にて照会可能な利用者ＩＤ（８桁）は最大２００件とする。

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　①システムに登録されている利用者であること。

　（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　　（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　なし。

　（３）利用者ＩＤＤＢチェック

　　　　①入力された利用者コード（５桁）が利用者ＩＤＤＢに存在すること。

　　　　②通関士証票番号が登録可能な利用者ＩＤ（８桁）が１件以上存在すること。

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、通関士証票番号照会情報の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）利用者ＩＤ抽出処理

　　　　入力者と利用者コード（５桁）が同一で、かつ通関士証票番号が登録可能な利用者ＩＤ（８桁）~~＊１~~を出力する。

~~（＊１）利用者ＩＤの識別番号（下３桁）が以下のいずれかである。~~

~~・１００～９９８（インタラクティブ／メール／ｅｂＭＳ利用者）~~

~~・１０Ａ～９９Ｚ（ｎｅｔＮＡＣＣＳ／ＷｅｂＮＡＣＣＳ利用者）~~

~~・Ｙ２６～Ｙ９９、ＹＡ０～ＹＺ９（ＳＭＴＰ双方向利用者）~~

　（３）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（４）注意喚起メッセージ出力処理

照会可能な利用者ＩＤ（８桁）が２００件を超える場合は、２０１件目以降が出力されない旨を注意喚起メッセージとして通関士証票番号照会情報に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 通関士証票番号照会情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

~~（１）~~ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）

~~（２）当該業務で照会対象となった利用者ＩＤ（８桁）は、以下の順に照会結果画面に出力する。~~

~~①インタラクティブ／メール／ｅｂＭＳ利用者ＩＤ~~

~~識別番号（３桁）：１００～９９８（昇順で出力）~~

~~②ｎｅｔＮＡＣＣＳ／ＷｅｂＮＡＣＣＳ利用者ＩＤ~~

~~識別番号（３桁）：１０Ａ～９９Ｚ（昇順で出力）~~

~~③ＳＭＴＰ双方向利用者ＩＤ~~

~~識別番号（３桁）：Ｙ２６～Ｙ９９、ＹＡ０～ＹＺ９（昇順で出力）~~